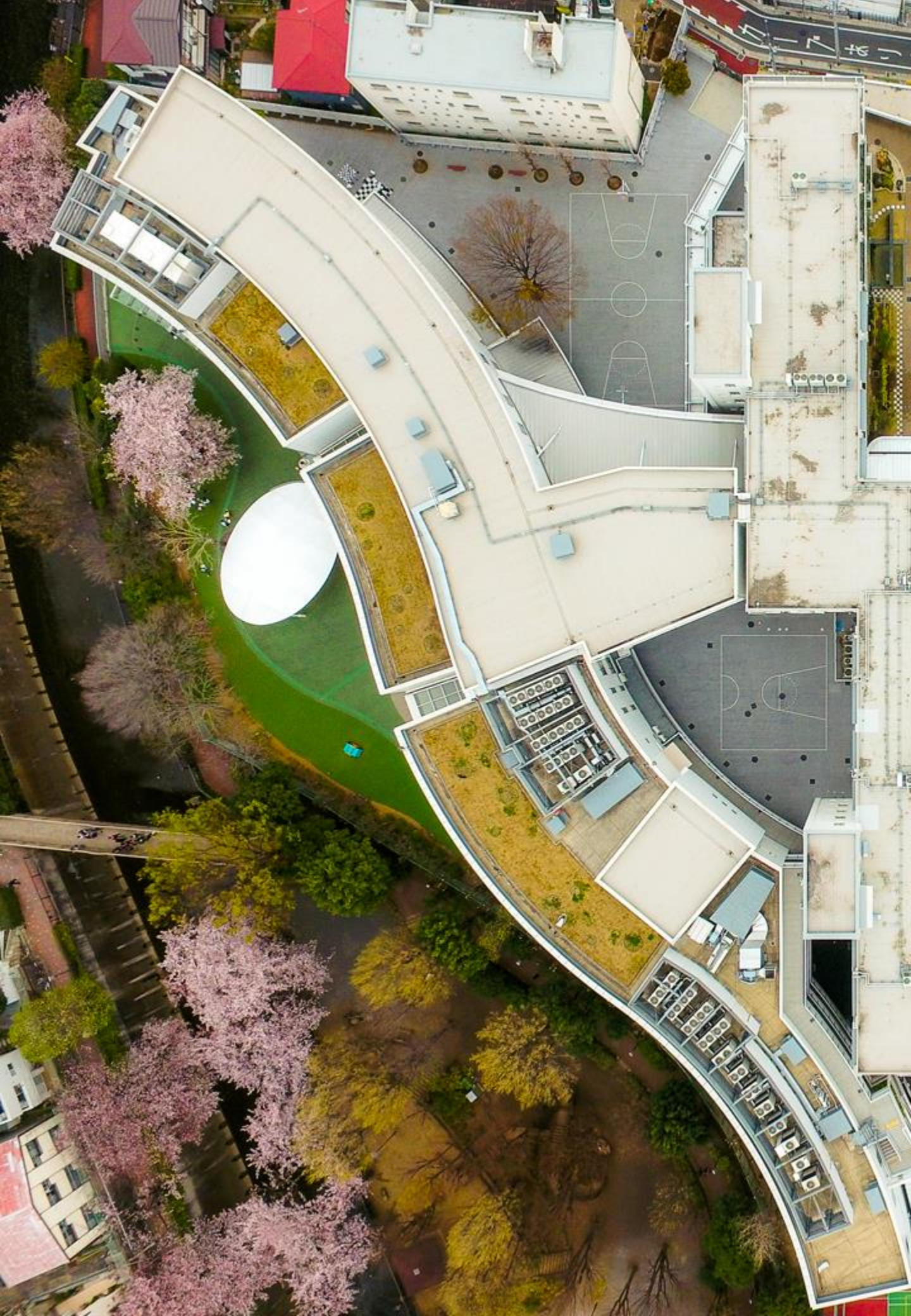


東京国際フランス学園

次世代の力を
ともに育てる



目次

- 四 ごあいさつ
- 五 東京国際フランス学園から世界へ
- 六 私たちの使命・価値観・コミットメント
- 七 保護者の声
- 八 なぜパートナーに？
- 九 パートナーになるには
- 十 小学校校庭リニューアル・プロジェクト
- 十一 体育館HVAC（空調）整備プロジェクト
- 十二 基金へのご寄付
- 十三 パートナースhipのご案内
- 十四 お問い合わせ

学校を超えた グローバルコミュニティ



東京国際フランス学園（LFI Tokyo）は、日本の躍動する首都の中心で、卓越した教育を体現する存在です。

1967年5月、日本の学校内に設けられたフランス語セクションとして創設された本校は、今日ではアジアを代表する国際校の一つへと発展。学術・文化・言語交流の要として、次世代の学びと国際理解を力強く牽引しています。



創立50年以上



緑地
3ヘクタール



主要校舎
4棟



プール 1基



屋外グラウンド
2面



屋内体育館
4面



講堂 1室



図書館 3館



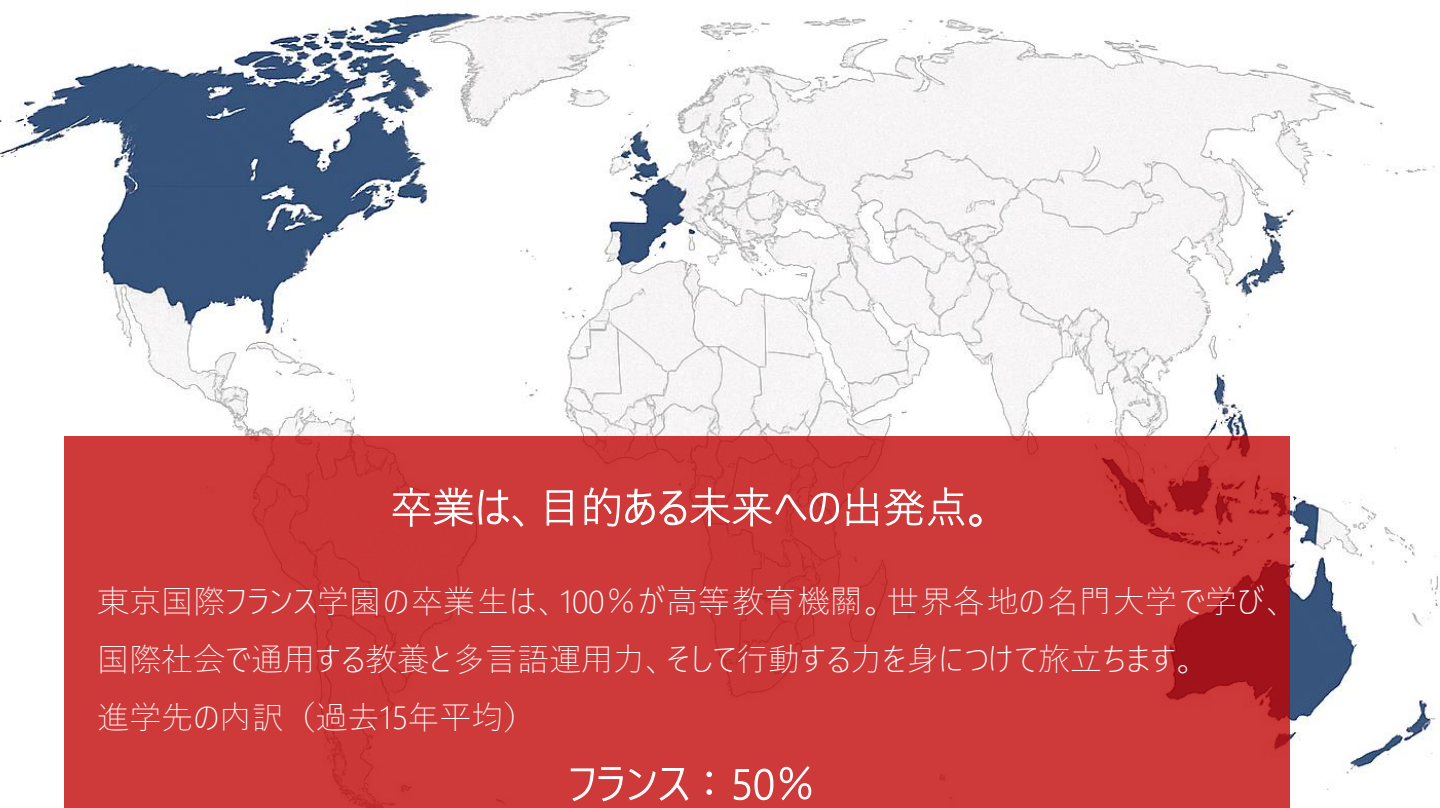
世界最大規模の学
校ネットワーク

3歳からフランス・バカロレアまで。
生徒は、フランス語・英語・日本語・
スペイン語・ドイツ語・ラテン語の6言語で
学ぶ、厳格かつ刺激的なカリキュラムに
沿って成長します。英語・日本語の
インターナショナル・ストリームも設置。
卓越・開放性・グローバル市民性を核に、
東京国際フランス学園は世界水準の学びへ
の扉を大きく開きます。

主なハイライト

生徒1,550名超／60+の国籍／700世帯
有資格教員125名／10か国出身のスタッフ
芸術・科学・スポーツの課外活動50種以上
エコスクール（Eco-School）認証校
言語資格対策：漢検・Cambridge・DELE・DELTA
AEFEネットワーク加盟：139か国・580校
世界の同窓生1,300名超（ALFIT）

東京国際フランス学園から世界へ



卒業は、目的ある未来への出発点。

東京国際フランス学園の卒業生は、100%が高等教育機関。世界各地の名門大学で学び、国際社会で通用する教養と多言語運用力、そして行動する力を身につけて旅立ちます。

進学先の内訳（過去15年平均）

フランス：50%
日本：15%
世界各国：35%



私たちの使命・価値観・コミットメント

私たちのコア・バリュー

卓越性 (Excellence) : 高い学業基準のもと、多言語の学習環境で一人ひとりの成長をきめ細かく支援。

開放性 (Openness) : 多様性を尊重し、世界に開かれた視野と異文化理解を育む。

批判的思考 (Critical Thinking) : 問いを立て、自律的で責任ある思考力を伸ばし、主体的に学ぶ姿勢を培。



私たちのミッション

日本における〈フランコフォン＆インターナショナル〉の柱

50年以上にわたり、東京国際フランス際学園はご家庭と企業を支え、英語または日本語の二言語パスウェイを通じて、生徒をローカルとグローバルの両コミュニティへつなげてきました。

すべての生徒に、エンパワーメントを

一人ひとりに寄り添うインクルーシブで個別最適化された教育により、確かな自信と多様な進路機会を育み、潜在能力を最大限に開花させます。

持続可能で、未来志向の学び

環境意識・デジタルリテラシー
市民性をカリキュラムに統合し、責任あるグローバル市民として社会に貢献できる力を養います。

私たちのコミットメント



教育イノベーション



コミュニティ連携



グローバル市民性



多様性と
機会均等



環境責任

保護者の声



« 卓越した指導と
インスピレーション
あふれる学習環境は、
パートナーのご支援に
よって実現します。 »

Q. ご家族の背景と、なぜお子さまの学校に東京国際フランス学園をお選びになったのか、
教えていただけますか。

A. 10年以上前に仕事で来日し、日本人の夫と出会いました。いまは7歳と4歳の子どもがいます。
家族の将来の選択肢を広く保つため、2年前に東京国際フランス学園へ入学しました。フランスへ
戻る場合も、別の国へ移る場合も、AEFEネットワークが学びの連続性を確保してくれます。
日本に長く暮らす選択をしても、東京国際フランス学園で卒業し、日本の高等教育への進学ルート
につながる道が開かれています。

「私たちにとって、東京国際フランス学園は“すべての選択肢が
開かれる” 最良の選択でした。」

Q. 東京国際フランス学園での学びを通じて、お子さまの進学・将来の居住地をどのように
描いていますか？

A. 私たちがこの学校を選んだ大きな理由は、自律性と批判的思考を重んじるフランス式教育です。
子どもたちには、職業的にも地理的にも自分の未来を自分で形づくってほしい。そのビジョンを、
東京国際フランス学園の高度な語学教育が支え、国際的な進路機会を広げてくれます。

Q. ご家庭、そして日本社会において、フランス文化とのつながりはどのように保たれて
いますか？

A. 東京国際フランス学園には、Ambassadeurs en herbe（スピーチコンテスト）や演劇、
カーニバルやクリスマスの行事、カフェテリアでのフランス料理など、フランス文化に
触れる機会が豊富にあります。同時に、節分や夏祭りなど日本の伝統も大切にしており、子ども
たちは二つの文化の中で自然に成長しています。

Q. なぜ東京国際フランス学園の発展を支援することが、今とこれからの家族にとって重要だと思い
ますか？

A. 東京でフルフランス語教育を提供するのはLFI東京だけです。多くの家族にとって、この
選択肢がなければ日本に住み続けること自体が難しくなるでしょう。質の高い教育や多彩な
課外活動を維持・拡充するために、パートナーの支援は不可欠だと考えています。

Q. 特に印象に残っている学校行事やプロジェクトは？

A. 「読書の夜（La Nuit de la Lecture）」が心に残っています。日本のアンスティチュ・フランセ
とのコラボレーションイベントもあり、学校での学びが街とつながる実感がありました。
東京国際フランス学園のイベントはいつも温かく開かれていて、東京における活気あるフランス・
コミュニティづくりに大きく貢献しています。

なぜパートナーに？



1. 強力なCSRインパクト

多様性・機会均等・サステナビリティを推進。
革新的な教育プロジェクトへの支援で、貴社のCSR価値を具体的な成果へ。

2. 質の高いブランドアピール

東京のグローバルコミュニティである700超の
国際家庭と意思決定層に直接アプローチ。
信頼と認知を同時に獲得。



3. 未来を見据えた・パートナーシップ

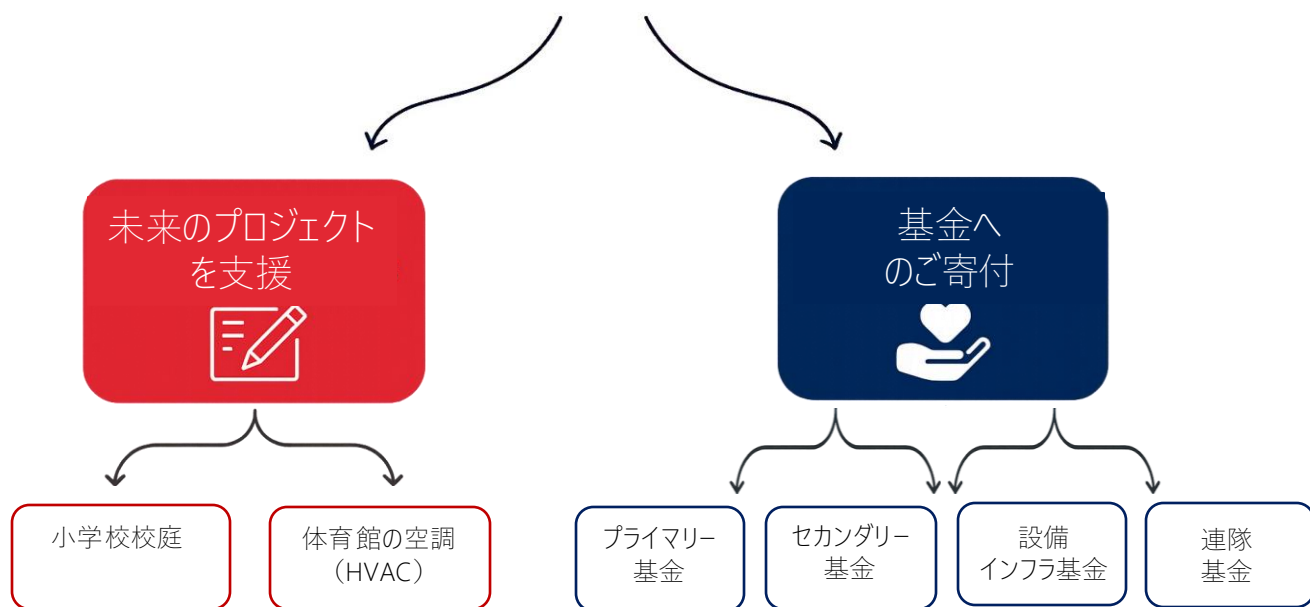
「東京に根ざし、世界へつながる」東京国際
フランス学園と共に、次世代のグローバル
リーダーを育成。経済・環境変動に強いレジリエ
ントな教育基盤を、貴社の協賛でさらに強化。

4. 日本での税制メリット

日本の公的に認定された財団を通じたご寄付
により、損金算入等の税務上の優遇を享受
可能。社会的価値と財務上の合理性を両立。



パートナーになるには

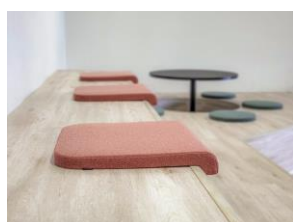


最新プロジェクト

講堂ホールフリースペース

中高生の学習ニーズの進化に合わせ、フリースペースを再整備。

現代的で温かく、多目的に使える空間へ刷新し、学び・創造・交流を促進します。



屋上へのミツバチ巣箱設置

サステナビリティ認証の一環として、校舎屋上に巣箱を導入。

生物多様性・体験型学習・エコ市民性へのコミットメントを体現する、ひらめきに満ちた取り組みです。



小学校校庭 リニューアル・プロジェクト

小学校校庭の再整備——安全で、学びを誘発する成長空間へ

最年少の学び手のために、校庭を安全で活気に満ち、教育的価値の高い屋外環境へと刷新します。

子どもたちの探究心・創造力・協働性を引き出す、次世代型のプレイグラウンドを目指します。



※掲載画像はイメージです。最終計画は変更となる場合があります。

新しい地面舗装

既存床を全面更新し、児童に配慮した安全素材を採用。地盤整備・大木の撤去を行い、遊びながら学べるラインやマーキングをペイントして、運動・認知・社会性の発達を後押しします。

壁面リニューアル

周囲の壁を新塗装で明るくし、インタラクティブな壁面遊具を追加。構造柱には保護クッションを新調し、安全性をさらに高めます。

景観・意匠の強化

通り沿いの壁面に沿ってグリーンゾーンを整備。頭上にはカラフルで反射性のある天井演出を施し、校庭全体に明るいアクセントカラーを散りばめて、子どもたちの想像力を刺激します。

ともに創造しましょう。
ゆとりを育み、創造性と社会性を芽吹かせる
五感に訴える学びの場を、ここ東京国際フランス学園から。

体育館HVAC（空調） 整備プロジェクト



体育館の空調更新年を通じて安全・快適な「学校の拠点」へ

本校体育館は、日々のスポーツ活動や各種行事の舞台であると同時に、災害時の指定避難・集合場所として、生徒生活の中心的役割を担っています。

しかし、十分な冷暖房設備がない現状では、猛暑や厳寒の時期に利用が制限され、安全性・快適性の面で課題が生じます。

そこで、最新の空調（冷暖房）システムを導入し、通年で安心して使える環境を実現します。これにより、日常の授業・課外活動はもちろん、非常時においても安全で快適なコンディションを確保し、学校コミュニティ全体の**レジリエンス（回復力）**を高めます。

**季節を問わず、私たちのコミュニティに真に
寄り添う体育館を、ともに創りましょう。**

基金へのご寄付

ご寄付で、学校コミュニティに直接のインパクトを。

本校の専用基金へのご支援は、成果がそのまま子どもたちと学園に届きます。教育・イノベーション・公平性・インフラのいずれに情熱をお持ちでも、あなたの一步が私たちの前進を加速させます。ともに、さらに遠くへ。



Primary Projects & Events Fund (プライマリー：プロジェクト&イベント基金)

校外学習、文化行事、創造的な探究活動を支援し、最年少の学び手に好奇心・自信・よろこびを育みます。

2025年実績例：Hermès と Orano のご支援により、屋上へのミツバチ巣箱設置が実現。



Secondary Projects & Events Fund (セカンダリー：プロジェクト&イベント基金)

生徒主導の取組、学術コンテスト、アートプログラム、市民性教育を後押しし、中高生の挑戦と成長を育みます。

2025年実績例：Maison Kitsuné の協賛により、生徒がバンコクのサッカー大会に参加。



Infrastructure & Equipment Improvement Fund (設備・インフラ改善基金)

学校施設のアップグレードや最新機器への投資を通じて、すべての生徒に安全でインクルーシブな学習環境を提供します。

2025年実績例：FLT Fapée のご支援で、講堂ホールフリースペースを新レイアウト&家具で再整備。



Solidarity Fund (連帯基金)

経済状況にかかわらず、すべての子どもに等しく学ぶ機会を。

就学支援や行事参加のための補助を通じて、学校生活のあらゆる側面へのアクセスを保障します。

2025年実績例：学校コミュニティのご支援により、30名超の生徒が修学旅行支援を受給。

**一つひとつのご寄付が、より強く、より包摂的で、
未来に備えた学校を築きます。**



パートナーシップのご案内

	PLATINUM > ¥1,500,000	GOLD ¥1,000,000-¥1,500,000	SILVER ¥500,000-¥1,000,000	BRONZE ¥200,000-¥500,000	PARTNER ¥100,000-¥200,000
カスタム式典	☒	☐	☐	☐	☐
ファンドレイジング委員会（参画権）	☒	☐	☐	☐	☐
施設利用（優先枠）	☒	☒	☐	☐	☐
優先登録	☒	☒	☐	☐	☐
寄贈者銘板（ネームプレート掲出）	☒	☒	☐	☐	☐
ロゴ掲出（全イベント）	☒	☒	☒	☐	☐
ネットワーキング機会	☒	☒	☒	☐	☐
ロゴ掲出（単一イベント）	☒	☒	☒	☒	☐
ロゴ掲出（公式ウェブサイト）	☒	☒	☒	☒	☒

金額はすべて日本円表記です。



お問い合わせ

世界水準の国際校を支え、次世代へ確かなインパクトを残しませんか。
貴社の価値観と目標に合致する“オーダーメイドのパートナーシップ”をご提案します。
まずはお気軽にご相談ください。

Agathe CHAMBALU

ファンドレイジング&パートナーシップ・マネージャー

achambalu@ifitokyo.org

レガシーをともに築きましょう。





lycée français international de Tokyo
東京国際フランス学園

〒114-0023 東京都北区滝野川5-57-37
電話：03-6823-6580
www.lfitokyo.org